

7/27 赤旗

日本のイメージ 台無しに

戦争法案

今言わなければ

与党が衆院で戦争法案を強行採決した直前の14日に、イランと欧米など6カ国との間で核合意が結ばれました。イランが核開発を制限する見返りに国際社会が経済制裁を解除するというものです。

現代イスラム研究センター理事長

宮田 律さん



や北朝鮮をめぐるさまざま
まな問題も、外交的に解
決しなければならぬ
し、それは可能だとい
うことが鮮明になったと思

私は日本政府が米軍に
よるイラク戦争(200
3年3月開戦)を直ちに
支持した時から、集团的
自衛権の問題に非常に危
機感を持ってきました。
イラク戦争の口実とな

います。

日本人が標的に

った「大量破壊兵器の保
有」情報はねつ造だった
のに、政府はいまだにそ
の検証も、戦争を支持し
たことへの反省もしてい
ません。その政府が集団
的自衛権を行使できるよ
うになることほど危険な
ことはないのです。
自衛隊が、中東の人々

みやた・おさむ 1955年生ま
れ。中東地域に関する教育・研
究を行い、2012年に現代イスラ
ム研究センターを設立。著書は
数十冊に上り、最近では『アメ
リカはイスラム国に勝てない』
『集团的自衛権とイスラム・テ
ロの報復』(共著)など。

に激しく反発されている
米軍と一緒にたつて武力
行使すれば、どんな事態
が待っているか。日本人
が「イスラム過激派」の
格好の標的となります。
誘拐事件が多発するでし
ょうし、テロの発生もあ
り得ます。

これまで中東・イスラ

ムの人びとの多くは日本
人について、「真面目、
礼儀正しい、戦争をしな
い」というイメージを抱
いてきました。米国と一
緒に戦争をすることが可
能となれば、これまでの
日本人の努力は台無しに
なってしまいます。

安倍首相は、戦争法案
は「日本人の命と安全を
守る」ものだと言明しま
す。しかしそのために
は、これまでの日本のイ
メージを守ることがそが
大事です。

日本政府が中東地域で
やるべきことは教育や福
祉、医療などに対する支
援であり、「絶対に日本
人を攻撃してはダメだ」
「日本人だから守ってあ
げよう」と思ってもらえ
るようにすることです。
紛争への軍事対応などで
はありません。

「反対世論さらけ

戦争法案は衆院で強行
されましたが、成立には
再び強行採決しなければ
なりません。そうさせな
いために反対世論をさら
けに広げることが必要で
す。自民党からは「成立
すれば国民は忘れる」な
どという声も出ているよ
うですが、ひどく不誠実
です。「決してあきらめ
ない」つもりで私も声を
上げていきます。
聞き手・写真 小泉大介